| 学校番号 | ３２２ |
|---|---|

# 令和８年度　体育科

| 教科 | 体育 | 科目 | スポーツ総合練習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次（体育科） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「基礎から学ぶ　スポーツ概論」　（大修館書店出版） | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・関心のあるスポーツの知識や実践に関する技能、能力の向上を目指そう。
・関心のあるスポーツを観察し、分析することで興味・関心をさらに高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・関心のあるスポーツを通して指導法や運営および管理に関する知識を深めよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
専門種目の競技特性を理解し、技術力向上のための実践ができる。
【思考力、判断力、表現力等】
効果的なトレーニングや練習法を客観的に評価でき、他者に伝えることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
専門種目のスポーツを安全かつ主体的に実施することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解しているとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けることができている。 | スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、それらを他社に伝えることができている。 | 生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄付するための課題研究に主体的に取り組もうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 2年 | | ・スポーツの多様な理論や実践に関する課題研究<br><br>・スポーツの多様な指導や企画と運営に関する課題研究<br><br>・スポーツを通した多様な社会参画に関する課題研究<br><br>・陸上競技<br>・水泳<br>・野球<br>・サッカー<br>・バスケットボール<br>・バレーボール<br>・ソフトテニス | a.スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解する。また、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身につける。<br><br>b.スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。<br><br>C．生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための課題研究に主体的に取り組む態度を養う。 | ・技能テスト<br>・技能観察<br>・レポート | ・実技テスト<br>・レポート | ・受講態度の観察<br>・振り返りシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度